

重要取組シート

産業振興局 商工労働部
イノベーション投資促進室
ものづくり支援課

取組項目	中百舌鳥を拠点としたイノベーション創出に向けた取組
現状・課題	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大阪府、大阪市、堺市、大阪産業局、経済団体、大学等で構成する大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムが、内閣府が募集したスタートアップ・エコシステムのグローバル拠点都市として昨年7月に選定された。 ○中百舌鳥エリアは、大阪市中心部へのアクセス性に優れ、大阪府立大学のほか、さかい新事業創造センター（S-Cube）などの産業支援機関が立地するなど、イノベーション創出の中心的役割が期待される。 ○さかい新事業創造センター（S-Cube）を中心にインキュベーション事業（創業間もない企業（個人含む）や、新事業に取り組む企業に、オフィス等の事業スペースと経営相談等のサービスを一体的に提供する支援事業）を実施し、事業者の市内定着に向けた支援を行っている。 ○本市には優れた製品・技術を有する成熟した中小製造業が多く立地し、強みを活かした新たなビジネスを創出するポテンシャルを有している。 ○中百舌鳥エリアで近年整備されている小規模な賃貸オフィスビルは、新型コロナウイルス感染症の影響等もあって需要が高まっており、エリア内の賃貸オフィスビルは概ね満室の状態。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済活動が収縮する中、起業支援対象者の発掘と起業スタイルに合わせた支援が必要となっている。また、S-Cube 入居企業以外の創業者に対しても、民間企業等と連携した支援の充実を図る必要がある。 ○スタートアップ企業等が、開発した新たな技術や製品を安定的に供給できる体制を目指していくにあたり、実証等の導入の場を確保する支援をしていくことが必要。 ○ICT 関連企業やスタートアップ等の事業所の集積促進や、企業ニーズに合ったオフィス・企業の交流を生むスペースの整備促進、大阪公立大学（仮称）がめざす技術インキュベーション機能との連携を図ることが必要。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○スタートアップ等民間企業・大学・支援機関・行政そして市民の共創によるイノベーションのポテンシャルを再発見・再確認し、実証・実装、事業サポート、コミュニティ形成促進等の施策を推進・構築と合わせ、オフィス等拠点整備を促進し、イノベーション創出につながる事業数の増加を実現する。 ○上記の実現に向け、以下の取り組みを行い、建築都市局の「NAKAMOZU イノベーションコア創出コンソーシアム」において中百舌鳥都市拠点としての活力の創出を図る。 ○さかいスタートアップアクセラレーション事業として、入居者支援に留まらず、入居者以外も対象とした、成長意欲の高い起業家を対象としたセミナー、勉強会及び交流会の開催を行う。 ○IT系・デザイン系のフリーランスやスタートアップからはスモールオフィス（10㎡未満）への需要が高く、多くの問い合わせをいただいていたことから、今年度からは、堺市のベンチャー企業（株）K-FIRST と、S-Cube がコラボレーション

		<p>し、スモールオフィス「Re:Zone S-Cube」をS-Cubeに開設。</p> <p>○スタートアップが実証したいイノベティブなビジネスモデルや新サービスを、S-Cubeが新たに立ち上げる(仮称)アクセラレーションラウンドテーブル(行政や民間の専門家等で構成)にて、支援事業者の選定を行うとともに、実証事業実施に向けた支援方法の検討等を行う。市では、事業実施に向け必要な資金の補助を行うなど、市とS-Cubeが協力し、中百舌鳥や泉北等のエリアにおける実証事業実施に必要な支援を行う。(スタートアップ実証促進事業)</p> <p>○初期需要創出及び信頼性向上支援の一環として、市内ニーズや社会課題を踏まえて作り込んだ製品・サービスに対して、市による公共調達を可能とする制度を創設する。(ベンチャー調達制度)</p> <p>○ICT関連企業やスタートアップ等の事務所・研究所の建設に対する固定資産税等の市税軽減や、オフィス開設に対する賃料の一部補助を実施することで、事業所集積を促進する。</p> <p>○スモールオフィスやフレキシブルオフィス、一定規模以上の賃貸オフィスビルの整備に対し、経費の一部補助を実施することで、オフィス環境の整備を促進する。</p> <p>○大阪公立大学(仮称)内部や周辺地域への企業の研究所設置に対する市税軽減や賃料補助などを実施することで、大学の技術インキュベーション機能との連携強化を図る。</p>
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> スモールオフィスを開設 <input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業の受付を開始 <input type="checkbox"/> ベンチャー調達制度の受付を開始 <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業の実施 <input type="checkbox"/> ベンチャー調達受付終了後、製品の選定 <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> 実証推進事業の実施 <input type="checkbox"/> ベンチャー調達制度の製品選定後、購入 <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 効果検証を含めた事業展開を行う。
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> スモールオフィスを開設、入居開始(4月~) <input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業のビジネスアイデアを募集(6月~7月) <input type="checkbox"/> ベンチャー調達認定制度の受付を開始(6月~) <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)

	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業の支援企業決定(10月) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業各支援企業の実証事業開始(10月～) <input type="checkbox"/> ベンチャー調達認定制度の認定企業及び商品の決定(11月) <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 入居者支援をはじめとした市内スタートアップ支援事業を実施(随時) <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業各支援企業の実証事業を実施(12月～) <input type="checkbox"/> ベンチャー調達認定制度の認定商品の庁内利用に向けた調整及び購入(12月～) <input type="checkbox"/> 民間企業や大学、産業支援機関や庁内関連部局と連携し、企業投資促進施策を総合的に実施(随時)	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4- (4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
	寄与する KPI	イノベーション創出につながる事業数 [現状値：74件(2015年度～2019年度の累計)]	目標値(2025年度) <hr/> 100件(2021～2025 年度の累計)
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 <hr/> 9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	寄与する KPI	目標値(2023年度) <hr/> —	